

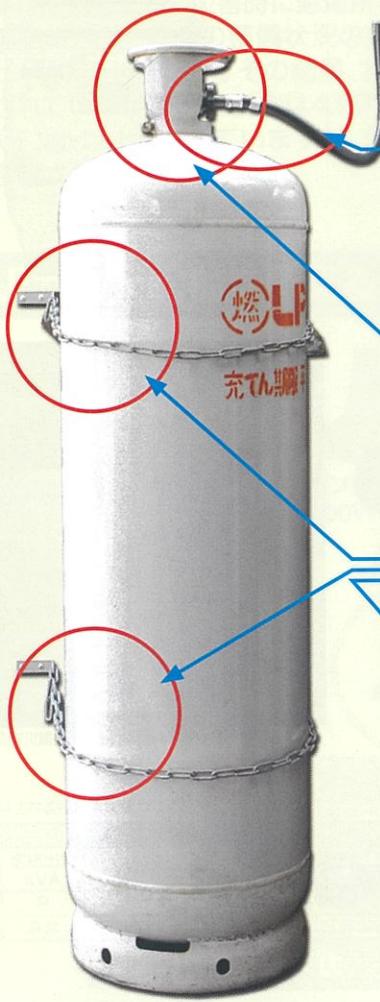
地震対策の自主基準について【高知県内】

高知県協会では、全国に先駆けて平成18年度より、①ガス放出防止型高圧ホースへの交換、②バルブプロテクターの装着、③50kg容器のチェーン2本掛けを内容とする自主基準「LPガス地震対策保安推進事業」を実施しています。

これらの対策により、地震や津波、洪水によるボンベの転倒や流出を防止するとともに、万一ボンベが倒れたり、流された場合でもボンベからのガスの流出を防ぐことにより、火災などの二次災害を防ぎ、避難所での炊き出しや早期の復旧に役立つことができます。

自主基準での設備、器具設置例

何重もの
対策を
しているね。



①ガス放出防止型高圧ホース

地震や津波でボンベや高圧ホースに力が加わると、ボンベのバルブ部分が遮断してガスの放出を防止します。

②50kg容器バルブプロテクター

災害時にボンベが倒れたり、落下物などからボンベバルブを保護し、ガス漏れを防ぎます。

③50kg容器のチェーン2本掛け

法令基準では、ボンベ上部の1本だけですが、高知県では2本掛けを推進しています。



容器の下部または、
バルブプロテクター
を通して転倒・流出
を防止します。

東日本大震災後の国の検討会では、これらの対策を今後全国に進めるべきとされました。高知県協会の取組みは、NHKの「おはよう日本」でも取り上げられるなど全国的に注目されています。

事業の実施と基準達成店は、シール等でお知らせしています。



LPガス地震対策 推進販売店

一般社団法人高知県LPガス協会

当店は、地震に強いLPガス設備の設置を推進しています。

平成〇〇年度 基準達成 Excellent.20XX



LPガス地震対策 優良販売店

当店は、地震に強いLPガス設備の設置を推進しています。